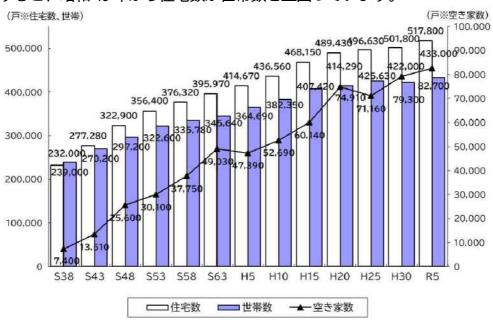
1 住宅数の推移

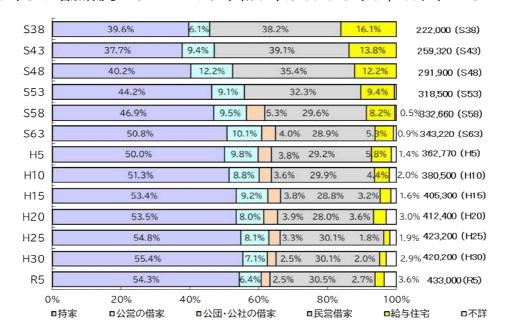
令和 5 年の住宅数は 517,800 戸で、そのうち空き家数は 82,700 戸(16.0%)です。世帯数と住宅数を比較すると、昭和 43 年から住宅数が世帯数を上回っています。



資料:昭和38~平成5年 住宅統計調査、平成10~令和5年 住宅・土地統計調査

2 住宅の所有関係の推移

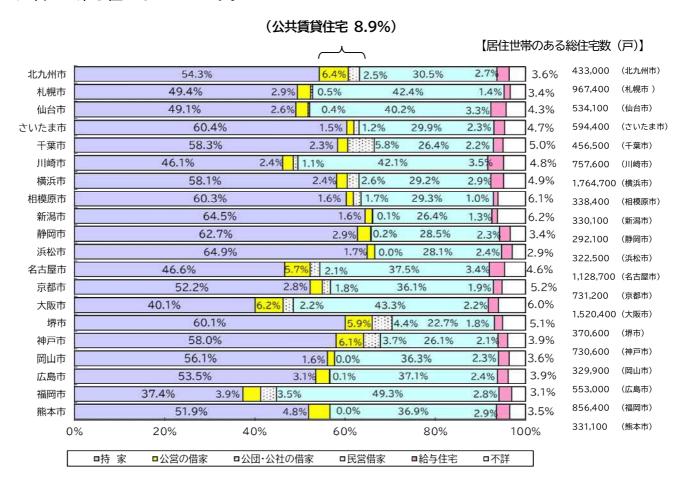
北九州市が発足した昭和 38 年当時、持家の割合は 39.6% (87,900 戸) であり、平成 30 年にかけて増加傾向でしたが、令和 5 年は 54.3% (235,300 戸) と減少しています。一方で、民営借家の割合は昭和 38 年から昭和 43 年にかけては 40%近くを占めており、その後減少傾向でしたが、平成 25 年より増加傾向となっており、令和 5 年は 30.5% (132,100 戸) となっています。



※S38~S48は「公営の借家」、「公団・公社の借家」を、「公営の借家」にまとめている。 資料:昭和38~平成5年住宅統計調査、平成10~令和5年住宅・土地統計調査

3 住宅の所有関係の政令指定都市別比較

政令市別で見ると、北九州市の持家の割合(54.3%)は20政令市中11位、公共賃貸住宅(「公営の借家」、「公団・公社の借家」の合計)の割合は8.9%で、堺市(10.3%)、神戸市(9.8%)に次いで第3位となっています。

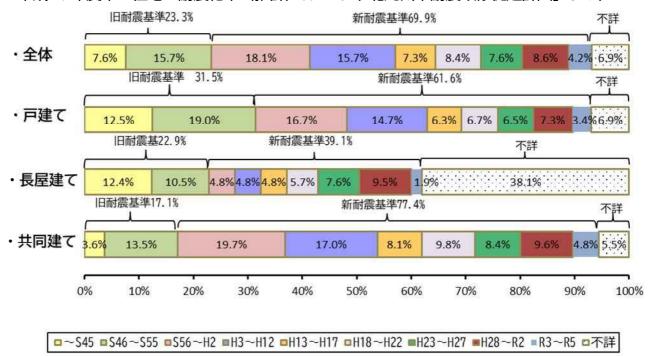


資料:令和5年 住宅・土地統計調査

4 住宅の建築時期別構成比

昭和56年6月に新耐震基準が施行されました。北九州市の住宅全体では、昭和55年以前に建築された築後約40年以上の住宅が23.3%となっています。戸建て住宅は、築後約40年以上のものが、30%を超えており、旧耐震基準以前の住宅の割合が共同建てより大きくなっています。(参考)

平成26年度末の住宅の耐震化率(推計)85.2%(「北九州市耐震改修促進計画」より)



資料: 令和5年 住宅・土地統計調査

5 住宅の建て方別住宅数の推移

一戸建の割合は、昭和58年は49.3%でしたが、途中増減があり令和5年では41.7%に減少しています。また、長屋建の総数及び割合ともに、大きく減少しています。

一方で、マンションやアパートなどの共同住宅の割合は、昭和 58 年は 35.8%でしたが、令和 5 年には 55.8%と大幅に増加しており、総数も大きく増加しています。

		S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	R5
	居住世帯が ある住宅数	332,660	343,220	362,800	380,500	405,320	412,400	423,200	420,300	428,700
	一戸建	164,030	173,930	172,400	174,700	190,480	186,100	188,500	182,700	178,700
		(49.3%)	(50.7%)	(47.5%)	(45.9%)	(47.0%)	(45.1%)	(44.5%)	(43.5%)	(41.7%)
	長屋建	47,630	32,130	29,500	22,900	16,660	12,100	11,500	10,400	10,500
		(14.3%)	(9.4%)	(8.1%)	(6.0%)	(4.1%)	(2.9%)	(2.7%)	(2.5%)	(2.4%)
	共同住宅	119,110	134,640	158,800	180,500	196,980	212,900	221,700	226,800	239,100
		(35.8%)	(39.2%)	(43.8%)	(47.4%)	(48.6%)	(51.6%)	(52.4%)	(54.0%)	(55.8%)
	その他	1,890	2,520	2,100	2,400	1,190	1,300	1,500	400	400
		(0.6%)	(0.7%)	(0.6%)	(0.6%)	(0.3%)	(0.3%)	(0.4%)	(0.1%)	(0.1%)

上段:住字数 下段:構成比

資料:昭和58~平成5年住宅統計調査、平成10~令和5年住宅・土地統計調査

6 1住宅当たり延べ面積

総数は、増加傾向でしたが平成30年より減少傾向となっており、令和5年は79.77 ㎡と減少しています。所有関係別に見ると持家は106.57 ㎡、借家は45.18 ㎡となっており、持家と借家の間には約2.4倍の差があります。

1住宅当たり延べ面積 (m/住宅)

. 12 5 = 70	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	<u> </u>						
	総数	持家	借家	公営の 借家	公団・公社の借家	民営借家	給与住宅	
H5	77.12	106.60	46.77	48.78	46.30	43.75	58.84	
H10	77.82	106.25	46.57	49.55	43. 18	44.14	60.02	
H15	80.36	107.63	48.03	49.03	46. 12	47. 18	55.14	
H20	81.30	108.72	47. 52	48.38	46. 25	46.70	53.41	
H25	82.39	109.75	47. 70	48.64	46. 14	47.00	58.34	
H30	81.13	105.75	48.53	48.62	47.50	47. 93	58. 24	
R5	79.77	106.57	45.18	45.60	49.72	44.97	42.32	

資料:平成5年 住宅統計調査、平成10~令和5年 住宅・土地統計調査

7 高齢者のいる世帯の住まい

65 歳以上の高齢者のいる世帯は約18万世帯で、北九州市の全世帯の約42.2%を占める。高齢者のいる世帯は、所有関係別にみると持家が最も多く132,544世帯(72.2%)、公営・都市機構・公社の借家が24,281世帯(13.2%)と続いています。

公営・都市機構・公社の借家では、2人以下の世帯 (22,166世帯) が占める割合 (91.3%) が高くなっています。

			1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	
	北九州市	435, 364	177, 958	128, 792	65, 695	43, 736	14, 684	4, 499	
高	齢者のいる世帯	183, 555	65, 358	79, 313	26, 207	8, 034	2, 857	1, 786	
		(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	
	持家	132, 544	37, 538	62, 071	21, 906	6, 909	2, 529	1, 591	
	行 涿	(72. 2%)	(57.4%)	(78.3%)	(83.6%)	(86.0%)	(88.5%)	(89. 1%)	
	公営・都市機構・	24, 281	13, 547	8, 619	1, 674	339	70	32	
	公社の借家	(13. 2%)	(20. 7%)	(10.9%)	(6.4%)	(4. 2%)	(2.5%)	(1.8%)	
	民営借家	24, 170	12, 987	7, 719	2, 421	701	227	115	
	氏 五 旧 多	(13. 2%)	(19.9%)	(9.7%)	(9.2%)	(8. 7%)	(7.9%)	(6.4%)	
	給与住宅	571	204	219	86	31	13	18	
	和子任七	(0.3%)	(0.3%)	(0.3%)	(0.3%)	(0.4%)	(0.5%)	(1.0%)	
	間借り	1, 284	806	354	75	30	9	10	
	申 日 ソ	(0.7%)	(1.2%)	(0.4%)	(0.3%)	(0.4%)	(0.3%)	(0.6%)	

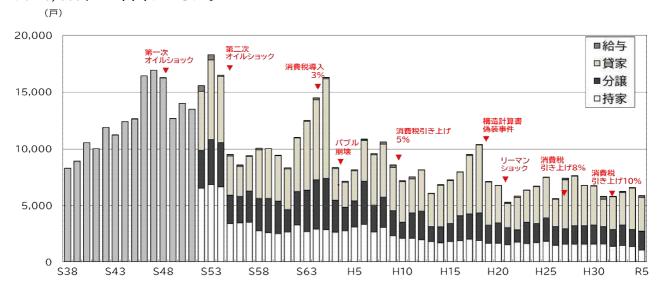
上段:世帯数 下段:構成比 資料:令和2年 国勢調査

8 新設住宅着工戸数の推移と近年の利用関係別新設住宅着工戸数の推移

新設住宅着工戸数は、市制発足直後(昭和38年度)の約8,000戸から高度経済成長期には順調に増加し、第一次オイルショックにより一時的に落ち込んだものの、昭和53年度には約18,250戸まで増加しました。しかし、第二次オイルショックの影響で、再び大幅に減少に転じ、昭和61年度までは、概ね9,000戸前後で推移しています。昭和62年度から平成2年度にかけて急激に増加しましたが、バブル崩壊後には前年度の約半分に減少しました。

その後は消費税の引き上げや構造計算書偽装事件、リーマンショック等の影響を受け着工が落ち込む年もあり、平成21年度には市制発足以来の最低水準となりました。

近年は、5,000 戸台半ば~7,000 戸台半ばで推移しており、令和 5 年度は、5,840 戸と 3 年ぶりに 6,000 戸を下回りました。



	S 38	S 39	S 40	S41	S 42	S 43	S 44	S 45	S 46	S 47	S 48	S 49	S 50
合 計	8,306	8, 886	10,537	10,024	11,892	11, 205	12, 396	12, 594	16, 393	16, 919	16, 216	12,647	14,010
持 家													
分譲住宅				/					/	/			
貸家	/		/	/				/	/	/	/		/
給与住宅	/		/	/					/	/			
	C E 1	C E 2	C E 2	CEA	CEE	C E4	C E7	C E O	C EO	C ()	C (1	C (2)	C (2
合 計	S 51 13, 478	S 52 15, 566	S 53 18, 250	S 54	S 55 9, 487	S 56 8, 566	S 57 9, 366	S 58	S 59 10, 038	S 60 9, 395	S 61 8, 322	S 62 10, 989	S 63 12, 477
<u>合計</u> 持家	13,478	6,538	6,817	16, 475 6, 651	3, 387	3, 449	9, 300 3, 498	10,065 2,755	2, 601	9, 395 2, 518	2,660	3, 266	2, 700
分譲住宅		3, 313	3,952	3,899	2,522	2, 326	2,775	2, 735	2,001	2,838	1,973	2,964	3,642
貸家		5, 201	7,031	5,760	3, 422	2, 662	3, 036	4, 324	4, 400	4, 010	3,557	4, 692	6,089
給与住宅		5, 201	450	165	156	129	5, 030 57	150	4, 400 45	4, 010 29	132	4, 092	46
			430	100	130	129	31	130	40	29	132	07	40
	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13
<u>合</u> 計	14, 461	16, 249	8,353	7, 123	8, 136	10,814	9, 568	11,590	8,560	7, 168	7,530	8, 131	6,081
持 家	2,908	2,873	2,648	2, 759	3,072	3, 322	2,654	3,066	2, 298	2,093	2,089	1,978	1, 796
分譲住宅	4, 298	4,500	2,799	2,096	2,328	3,812	2,363	2,650	2, 257	1,405	2, 258	2,523	1,307
貸家	7, 111	8, 794	2,817	2, 181	2,665	3,578	4, 450	5,691	3, 798	3,585	3,003	3,617	2,946
給与住宅	144	82	89	87	71	102	101	183	207	85	180	13	32
	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
合 計	6,869	7, 204	7,946	9,469	10,364	7,100	6,812	5, 257	5,808	6, 426	6,689	7, 475	5, 601
持家	1,687	1, 809	1,843	2, 011	1,878	1,661	1,659	1,514	1, 732	1, 681	1,695	1, 831	1, 477
分譲住宅	1,410	1, 573	2,241	2, 255	2,475	1,579	1, 771	1, 496	1, 100	1,875	1,675	2,066	1, 641
貸家	3,697	3, 808	3,851	5, 136	5, 971	3, 825	3, 344	2, 181	2,866	2,867	3, 302	3, 554	2, 424
給与住宅	75	14	11	67	40	35	38	66	110	3	17	24	59
1.4 7 12 8				•									- 07
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5				

出典:建築着工統計調査(国土交通省)

5, 762

1,384

1,483

2,870

6,230

1,443

1,830

2,854

6,573

1, 343

3, 66'

5,840

1,073

1,666

2, 9<u>5</u>9

142

5,775

1,591

1,511

2,444

229

6,716

1,565

1,697

<u>3, 443</u>

6,774

1,566

1.651

3,546

7,606

1,569

1,623

41

7,395

1,553

1,384

4,306

152